

**一般社団法人日本女性医学学会**  
**平成 29 年度（平成 29 年 9 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日）**  
**事業報告**

**1. 会員動向**

2018(平成 30)年 8 月 31 日現在 全会員数 3,508 名 /前年比+142 名

**2. 学術集会・ワークショップの開催**

・第 32 回日本女性医学学会学術集会

会期:2017(平成 29)年 11 月4日(土)・5日(日)

会場:大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

会長:大道 正英(大阪医科大学産婦人科学教室 教授)

・第23回日本女性医学学会ワークショップ

会期:2018(平成 30)年 3 月 17 日(土)

会場:朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター (新潟市)

実行委員長:倉林 工(新潟市民病院 産科部長/患者総合支援センター長)

**3. 学会誌刊行(編集委員会)**

・25 巻 1 号(Vol.25、No.1) 発刊 :2017(平成 29)年 11 月

・25 巻 2 号(Vol.25、No.2) 発刊 :2018(平成 30)年 5 月

・25 巻増刊号(Vol.25、suppl.) 発刊 :2017(平成 29)年/第 32 回学術集会抄録号

**4. ニュースレター発行(編集委員会)**

・Vol.23No.1(2017 年 9 月)、Vol.23 No.2(2018 年 1 月)、Vol.23No.3(2018 年 5 月) 発行

**5. 学会ホームページ(渉外広報委員会)、メノポーズ週間広報**

・各種学会事業についての情報更新、女性医学に関する情報掲載

・リニューアル検討、準備

・世界メノポーズデーに合わせ、メノポーズ週間(2017 年 10 月 18 日～10 月 24 日) 広報。

**6. 学会賞、学会奨励賞、優秀演題賞の選考、学会指定プログラム(学術研修委員会)**

・2018(平成 30)年度学会賞:林 邦彦(群馬大学大学院保健学研究科 教授)

・2018(平成 30)年度学会奨励賞:

＜基礎研究部門＞ 原田 美由紀 (東京大学医学部附属病院女性診療科・産科)

＜臨床研究部門＞ 飯野 香理 (弘前病院 産婦人科)

＜看護研究部門＞ 該当者なし

・平成 29 年度優秀演題賞:第 32 回日本女性医学学会学術集会一般演題より選考。

小林 佑介 (慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室)

二井 章太 (愛知医科大学医学部 産婦人科)

岩佐 武 (徳島大学大学院医歯薬学研究部産科婦人科学分野)

・学会指定プログラム:第 32 回学術集会時に開催

**7. 平成 29 年度 JMWH Bayer Grant(学術研修委員会)**

石川 博士 (千葉大学大学院医学研究院生殖医学)

谷川 道洋 (東京大学医学部 産婦人科学教室)

小林 亜由美 (群馬パース大学大学院 保健科学研究科)

## 8. 学術調査研究事業(調査研究委員会)

- ・「女性の生活習慣と健康に関する疫学研究:全国ナースを対象にした大規模コホート研究; Japan Nurses' Health Study」(群馬大学医学部保健学科医療基礎学との共同研究)の継続。
  - 1) JNHS 追跡調査(15,019人の前向きコホートにおける追跡調査)
  - 2) 調査対象者全員への JNHS ニュースレター送付

## 9. 認定制度事業(専門医審査委員会)

- ・2018(平成30)年度認定審査試験実施(2018年8月19日) 申請者137名中119名合格。
- ・認定審査試験結果分析。
- ・来年度認定審査試験ならびに更新に向けての準備。
- ・2018年度更新対象者へ更新告知。

## 10. 専門医制度事業(専門医制度委員会)

- ・専門医制度規則・細則等の規則類検討。
- ・指導医、研修施設の審査・認定。
- ・日本医学会への加盟申請。

## 11. ガイドブック関連事業(女性医療推進委員会)

- ・当該年度中に発行のガイドブック類はなし。

## 12. ガイドライン、用語関連事業(女性医療推進委員会)

- ・HRT ガイドライン 2017年度改訂版発行(2017年11月)
- ・女性アスリート管理指針発行(2017年11月)
- ・用語検討小委員会の設置、活動

## 13. 医療保険改定(女性医療推進委員会)

- ・医療保険改定にむけて準備

## 14. 利益相反(倫理・COI委員会)

- ・役員および査読者に対してCOI調査実施。
- ・「利益相反に関する指針」の運用細則の検討。

## 15. 新設委員会立ち上げと活動の開始

### <教育委員会>

- ・研修セミナー等の開催検討、企画

### <リエゾン委員会>

- ・他学会と連携して本学会の発展を目指した検討、調査

### <学会相互連携委員会>

- ・「女性の動脈硬化性疾患発症予防のための管理指針 2018年改定版」発行準備